

化学品の名称: Disinfectant Cleaner, liquid RM 732
SDS 整理番号: -
作成日: 2023-05-29
改訂日: 2026-02-04

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称	Disinfectant Cleaner, liquid RM 732
製品コード	81D0-10DP-500A-FN22
供給者の会社名称	ケルヒージャパン株式会社
住所	〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町639番地3
電話番号	045-777-7410
電子メールアドレス	service@jp.kaercher.com
緊急連絡電話番号	045-777-7410
推奨用途	殺菌用高压洗浄剤
使用上の制限	推奨用途以外で使用しないこと。

2. 危険有害性の要約

化学品の GHS 分類

金属腐食性化学品	区分 1
皮膚腐食性/刺激性	区分 1
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 1
水生環境有害性 短期（急性）	区分 1
水生環境有害性 長期（慢性）	区分 2

記載のない危険有害性は、区分に該当しない、或いは分類できない。

GHS ラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語	危険
危険有害性情報	金属腐食のおそれ 重篤な皮膚の薬傷及び眼の損傷 重篤な眼の損傷 水生生物に非常に強い毒性 長期継続的影響によって水生生物に毒性

注意書き

- 【安全対策】 他の容器に移し替えないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。

安全データシート

取扱い後は接触部位をよく洗うこと。

環境への放出を避けること。

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。

【応急措置】

飲み込んだ場合：口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

皮膚(又は髪)に付着した場合：直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。

眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

直ちに医師に連絡すること。

特別な処置が必要である(SDSの「4. 応急措置」を見よ)。

汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。

物的被害を防止するためにも流出したものを吸収すること。

漏出物を回収すること。

【保管】

施錠して保管すること。

耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。

【廃棄】

内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。

GHS 分類に関係しない又は GHS で扱われない他の危険有害性：本製品には、有機ハロゲン化合物(AOX)、硝酸塩、重金属化合物は含有されていない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 混合物

化学名又は一般名	CAS 番号	濃度又は濃度範囲	官報公示整理番号
			化審法・安衛法
N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン	2372-82-9	5~<10%	7-5・2-(10)-258
α-ヒドロ-ω-(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン)	69011-36-5	1.0~<3.0% (代表値 2.0%)	7-97
乳酸	79-33-4	1~<3%	2-1369
α-スルホ-ω-ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル(C=12~14)エーテルのナトリウム塩	68891-38-3	1.0~<3.0% (代表値 2.0%)	7-155

安全データシート

ドデカン-1-アミン	124-22-1	0.025〜< 0.1%	2-133, 2-176, 2-185, 8-310, 8-342
備考: 労働安全衛生法の通知対象物質の濃度が幅表示の場合は、営業秘密である場合を含む。			

4. 応急措置

吸入した場合	吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 直ちに医師に連絡すること。
皮膚に付着した場合	皮膚(又は髪)に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。皮膚を流水又はシャワーで洗うこと。 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。 直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合	眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 直ちに医師に連絡すること。
飲み込んだ場合	飲み込んだ場合: 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。 直ちに医師に連絡すること。
急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状	角膜損傷
応急措置をする者の保護に必要な注意事項	医療スタッフに物質が何であるかを伝え、自身の保護措置にも気をつけさせる。
医師に対する特別な注意事項	症状に応じた治療を行う。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	二酸化炭素、粉末消火剤、噴霧水 大火災の場合: 噴霧水、耐アルコール性泡消火剤
使ってはならない消火剤	棒状放水
火災時の特有の危険有害性	金属腐食のおそれ。 Nox、塩化水素の発生。
特有の消火方法	危険でなければ火災区域から容器を移動する。

安全データシート

消火水や希釈水の流出により環境汚染を引き起こさないように注意する。

消火活動を行う者の特別な保護 適切な保護具を着用し、可能な限り風上から行う。
具及び予防措置

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及 作業者は適切な保護具(8. ばく露防止及び保護措置の項を参照)
び緊急時措置 を着用し、風上から作業する。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立ち入りを禁止する。
環境に対する注意事項 環境への放出を避けること。
封じ込め及び浄化の方法及び機 安全にできるなら漏洩を止める。
材 漏出物をできるだけ回収すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い 他の容器に移し替えないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
取扱い後は接触部位をよく洗うこと。
環境への放出を避けること。
保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
接触回避 金属と接触させないこと。
保管 他の容器に移し替えないこと。
施錠して保管すること。
耐腐食性/耐腐食性内張りのある容器に保管すること。
酸と一緒に保管しないこと。
安全な容器包装材料 元の容器でのみ保管すること。
不適切な容器包装材料：アルミニウム、鋼

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度、濃度基準値、許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露指標)

管理濃度 情報無し

濃度基準値 情報無し

許容濃度 情報無し

化学品の名称: Disinfectant Cleaner, liquid RM 732

SDS 整理番号: -

作成日: 2023-05-29

改訂日: 2026-02-04

安全データシート

生物学的許容値

情報無し

設備対策

局所排気装置の設置、設備の密閉化または全体換気を適正に行うことが望ましい。

作業場所ではシャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明瞭に表示する。

保護具

呼吸用保護具

低濃度又は短時間での使用の場合は、フィルター(A/P2)装着呼吸用保護具を着用する。

集中的又は長時間での使用の場合は、自給式呼吸器保護具を着用する。

室内の換気が十分な場合には、特に保護具の着用の必要なし。

手の保護具

継続的に利用する場合；耐化学薬品保護手袋(ブチルゴム製、厚さ 0.7 mm、耐久時間 480 分(EN 374))。

飛沫からの保護用；耐化学薬品保護手袋(ニトリルゴム製、厚さ 0.4 mm、耐久時間 30 分(EN 374))。

眼、顔面の保護具

ゴーグル型保護眼鏡(EN 166)。

皮膚及び身体の保護具

耐アルカリ性の保護衣(エプロン、靴)の着用が望ましい。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態・色

無色液体

臭い

アミン臭

融点/凝固点

情報無し

沸点又は初留点及び沸点範囲

100°C

可燃性

可燃性なし

爆発下限界及び爆発上限界/可燃

上限界：情報無し；

限界

下限界：情報無し

引火点

引火しない

自然発火点

自然発火しない

分解温度

情報無し

pH

9.9(20°C)

9~10(1%)

粘度

8 mPa·s(20°C)

動粘性率

情報無し

溶解度

水に対する溶解度：完全に混和する

化学品の名称: Disinfectant Cleaner, liquid RM 732
SDS 整理番号: -
作成日: 2023-05-29
改訂日: 2026-02-04

安全データシート

n-オクタノール/水分配係数(log 値)	情報無し
蒸気圧	情報無し
密度及び/又は相対密度	1.026g/cm ³ (20°C)
相対ガス密度	情報無し
粒子特性	情報無し

10. 安定性及び反応性

反応性	金属(アルミニウム)を腐食する。 酸とは強い発熱反応となる。 軽合金と反応して水素を発生する。
化学的安定性	通常の手扱いは分解しない。
危険有害反応可能性	金属(アルミニウム)を腐食する。 酸とは強い発熱反応となる。 軽合金と反応して水素を発生する。
避けるべき条件	加熱、高温。
混触危険物質	アルカリ非耐性金属(Sn、Zn、Al 等)、酸、塗料。
危険有害な分解生成物	危険な分解生成物は知られていない。

11. 有害性情報

急性毒性	
経口:	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。 N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン: ラット LD ₅₀ =261mg/kg (OECD TG 401) α-ヒドロ-ω-(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン): ラット ATE=500mg/kg ドデカン-1-アミン: 区分4
経皮:	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。 N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン: ラット LD ₅₀ >2000mg/kg

化学品の名称: Disinfectant Cleaner, liquid RM 732

SDS 整理番号: -

作成日: 2023-05-29

改訂日: 2026-02-04

安全データシート

吸入:	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
皮膚腐食性/刺激性	製品: 区分 1 N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン: 区分 1B 乳酸: 区分 1C α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル(C=12~14)エーテルのナトリウム塩: 区分 2 ドデカン-1-アミン: 区分 1B
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	製品: 区分 1 乳酸: 区分 1 α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン): 区分 1 α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル(C=12~14)エーテルのナトリウム塩: 区分 1
呼吸器感作性	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
皮膚感作性	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
生殖細胞変異原性	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
発がん性	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
生殖毒性	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
特定標的臓器毒性 (単回ばく露)	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。
特定標的臓器毒性 (反復ばく露)	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。 ドデカン-1-アミン: 区分 2
誤えん有害性	製品: 入手データに基づく、分類基準を満たしていない。 ドデカン-1-アミン: 区分 1
その他	本製品には内分泌かく乱を生じる物質は含有されていない。

12. 環境影響情報

生態毒性	水生環境有害性 短期(急性): 製品: 区分 1 N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン: LC ₅₀ (96hr)魚類(Lepomis macrochirus)=0.45mg/L(US-EPA) EC ₅₀ (48hr)甲殻類(Daphnia magna)=0.073mg/L(US-EPA) EC ₅₀ (96hr)藻類(Pseudokirchneriella subcapitata)=0.054mg/L M: 10
------	--

化学品の名称: Disinfectant Cleaner, liquid RM 732

SDS 整理番号: -

作成日: 2023-05-29

改訂日: 2026-02-04

安全データシート

α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル
(C = 12 ~ 14)エーテルのナトリウム塩:

LC₅₀(96hr) 魚類(Brachydanio rerio): > 1~10mg/L(OECD TG 203)

EC₅₀(48hr) 甲殻類(Daphnia magna): > 1~10mg/L(OECD TG 202)

EC₅₀(96hr) 藻類: > 10~100mg/L(OECD TG 201)

α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン):

LC₅₀(96hr) 魚類(Leuciscus idus): > 1~10mg/L

EC₅₀(48hr) 甲殻類: > 1~10mg/L

EC₅₀(72hr) 藻類: > 1~10mg/L

ドデカン-1-アミン: 区分 1

M: 10

水生環境有害性 長期(慢性): 製品: 区分 2

N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン:

NOEC(21d) 甲殻類(Daphnia magna)=0.024mg/L(OECD TG 211)

NOEC 藻類(Desmodesmus subspicatus)=0.0069mg/L

M: 1

α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル
(C = 12 ~ 14)エーテルのナトリウム塩:

NOEC(28d) 魚類(Oncorhynchus mykiss)=0.14mg/L(OECD TG 204)

NOEC(21d) 甲殻類(Daphnia magna)=0.27mg/L(OECD TG 211)

ドデカン-1-アミン: 区分 1

M: 10

残留性・分解性

製品: COD=425000mg/L

α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン):

生分解度; 90%以上(OECD TG 301E 類似)

生物蓄積性

情報無し

土壌中の移動性

情報無し

オゾン層への有害性

モニトリオール議定書の付属書に列記された規制物質を含有しない。

その他

本製品には内分泌かく乱を生じる物質は含有されていない。

安全データシート

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報
廃棄に関する情報 内容物/容器を国/都道府県/市町村の規則に従って廃棄すること。
都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号	1760
品名 (国連輸送名)	CORROSIVE LIQUID, N. O. S. (Contains N-(3-Aminopropyl)-N-dodecylpropane-1,3-diamine)
国連分類	8
容器等級	III
海洋汚染物質	該当
輸送又は輸送手段に関する特別の安全対策	運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。移動時にイエローカードの保持が必要である。
国内規制がある場合の規制情報	陸上輸送：消防法、労働安全衛生法、毒物及び劇物取締法等に該当する場合は、それぞれの該当法律に定める運送方法に従うこと。 海上輸送：船舶安全法に定めるところに従うこと。 航空輸送：航空法に定めるところに従うこと。
応急措置指針番号	154

15. 適用法令

該当法令の名称及びその法令に基づく規制に関する情報

化学物質の審査及び優先評価化学物質	
製造等の規制に関する法律 (化審法)	α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン) α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル(C = 12 ~ 14)エーテルのナトリウム塩 ドデカン-1-アミン
特定化学物質の環境	第一種指定化学物質

安全データシート

への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律（化管法）	α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン)(政令名称: ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。)) α -スルホ- ω -ヒドロキシポリ(オキシエチレン)のアルキル(C=12~14)エーテルのナトリウム塩(政令名称: ポリ(オキシエチレン)=ドデシルエーテル硫酸エステルナトリウム)
労働安全衛生法（安衛法）	名称等を表示すべき危険物及び有害物 規則別表第2の1505 乳酸（政令名称: 乳酸（令和7年4月1日施行）） 規則別表第2の1953 α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン)（政令名称: ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。))（令和7年4月1日施行） 名称等を通知すべき危険物及び有害物 規則別表第2の1505 乳酸（政令名称: 乳酸（令和7年4月1日施行）） 規則別表第2の1953 α -ヒドロ- ω -(トリデシル(分枝型)オキシ)ポリ(オキシエチレン)（政令名称: ポリ(オキシエチレン)=アルキルエーテル(アルキル基の炭素数が12から15までのもの及びその混合物に限る。))（令和7年4月1日施行） 腐食性液体 皮膚等障害化学物質 乳酸 N-(3-アミノプロピル)-N-ドデシルプロパン-1, 3-ジアミン
毒物及び劇物取締法（毒劇法）	非該当
船舶安全法	腐食性物質
航空法	腐食性物質
消防法	非該当

16. その他の情報

参考文献	<ul style="list-style-type: none">・ JIS Z 7252 : 2019・ JIS Z 7253 : 2019・ 許容濃度等の勧告(日本産業衛生学会)・ ACGIH
------	--

化学品の名称: Disinfectant Cleaner, liquid RM 732

SDS 整理番号: -

作成日: 2023-05-29

改訂日: 2026-02-04

安全データシート

・原料メーカーSDS

記載内容の問い合わせ先 ケルヒージャパン株式会社

住所：〒222-0032 神奈川県横浜市港北区大豆戸町 639 番地 3

電話番号：045-777-7410

FAX 番号または電子メールアドレス：service@jp.kaercher.com

緊急連絡電話番号：045-777-7410

声明：本 SDS は、現時点で入手出来る資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、情報の正確さを保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性がありうるため、取扱には細心の注意を払ってください。